

の声が上がった。
この後、受講生たち
には、福宮賢一明治大
学副アカデミー長から
修了証書が手渡され
た。

「地産地消の名案」も

グランマ倶楽部が成果報告

鳥取

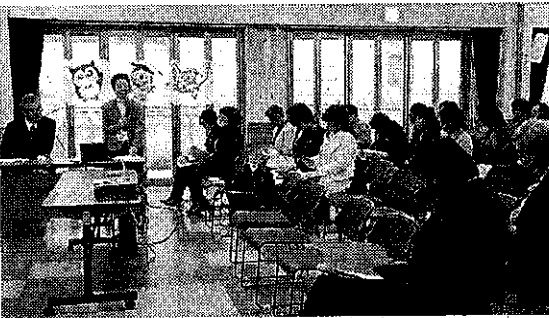
明治大学と鳥取大
学、鳥取県との連携講
座「とっとりグランマ
倶楽部」の成果報告会
と修了式が28日、鳥取
市弥生町のパレットと
とっとり市民交流ホール
で開かれた。受講生が
学びの成果を発表し、
地域リーダーへの一歩
を踏み出した。

同講座は、地域社会

に貢献する女性リーダ
ーを育成しようと、昨
年度に続き今年6月に
開講。30～80代の女性
31人が講義や現地調査
などを通して「食」に
ついて学んできた。

この日は、大学関係
者や1期生など約50人
が見守る中、受講生7
人と3グループが、地
元食材を使って開発し
た料理レシピ、
食育や地域活性
化プランなどを
報告した。

河本順子さん
は、地域の高齢
者や農業者に野
菜を食へてもら
おうと考えた、
規格外の野菜を
使った弁当開発
プランを発表。
「地域に健康の
輪を広げたい」
と力を込め、出
席者から「地産
地消の名案」と



学びの成果を発表する受講生たち。28日、鳥取市弥生町のパレットととっとり市民交流ホール